

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施計画に基づいた実施状況及び効果検証(決算)

(単位:円)

計画書No.	事業名	事業目的・効果	事業実績	事業費	交付金 対象事業費	交付金 充当額	事業開始 年月日	事業完了 年月日	事業の効果概要	担当課
1	妊産婦応援金給付事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、不安を抱えている妊産婦が安心して出産と子育てができるよう支援するため、令和2年度と同様の支援を行う。	応援金 妊産婦あたり 50千円×438人 =21,900千円 ※対象事業費は、3月支払い分まで400人 (出納整理期間支払分は除く)	21,900,000	20,000,000	20,000,000	R3.4.21	R4.3.29	経済的支援を行うことで、安心・安全な環境を整え、妊産婦の出産・子育ての不安の解消を図った。	子育て支援課
2	ひとり親家庭応援金給付事業	国の実施する低所得のひとり親世帯向けの子育て世帯生活支援特別給付金を支給するその対象世帯に対し、市独自支援として「ひとり親家庭応援金」を支給する。	ひとり親家庭応援金 1世帯 30千円×632世帯 =18,960千円	18,960,000	18,960,000	18,960,000	R3.4.21	R4.3.29	国の支援金に上乗せすることで、申請認定に時間を要することなく手厚い支援ができ、経済的負担、不安の軽減につながった。	子育て支援課
3	子育て世帯生活応援金給付事業	国の実施する低所得のひとり親世帯以外の世帯(その他世帯)向けの子育て世帯生活支援特別給付金を支給するその対象世帯に対し、市独自支援として、「子育て世帯生活応援金」を支給する。	子育て世帯生活応援金 1世帯 30千円×363世帯 =10,890千円	10,890,000	10,890,000	10,890,000	R3.6.15	R4.3.15	国の支援金に上乗せすることで、申請認定に時間を要することなく手厚い支援ができ、経済的負担、不安の軽減につながった。	子育て支援課
4	生活困窮者フードバンク支援事業	新型コロナウイルスの感染拡大に伴う社会経済の低迷を受け、日々の生活に困窮している世帯に対して、食料品等の生活必需物資の支援をするため、社会福祉協議会が運営するフードバンク事業に物資の給付支援を行う。	カップ麺、インスタント麺、パックみそ汁、レトルトカレー、レトルト御飯、携帯補助食品、紙パックお茶、その他食料品	1,521,858	1,521,858	1,521,858	R3.4.21	R4.3.31	コロナ禍で各事業所からの支援が減少する中、物資を補充することにより切れ目ない支援体制を整えることができた。	福祉課
5	生活困窮者日用品等支援事業	新型コロナウイルスの感染拡大に伴う社会経済の低迷を受け、日々の生活に困窮している世帯に対して、日用品等の生活必需物資の支援をするため、生活困窮等の相談支援を行っている社会福祉協議会を配布の窓口にも物資の給付支援を行う。合わせて女性支援として、生理用品を無償配布する。	生理用品、肌着(男女)、紙おむつ(大人・子供)、医薬品等	2,283,273	2,283,273	2,283,273	R3.4.21	R4.3.31	コロナ禍で各事業所からの支援が減少する中、物資を補充することにより切れ目ない支援体制と合わせて女性支援体制も整えることができた。	福祉課

計画書 No.	事業名	事業目的・効果	事業実績	事業費	交付金 対象事業費	交付金 充当額	事業開始 年月日	事業完了 年月日	事業の効果概要	担当課
6	農産物等消費促進事業	新型コロナウイルスの感染拡大により販売活動が制限される中、八女地域で生産される農産物等を提供・展示し、多くの市民にふれあう機会を設け地産地消を推進し、農家支援を図る。	・地元産食材＝23施設(小中義務教育学校、保育所) ・飾り花＝195施設(公共施設、医療・高齢者・しょうがい者施設等) ・お茶(ティーパック)＝189施設(小中学校、医療・高齢者・しょうがい者施設等) ・推進資材(ポスター等) ・市内の小中高校の卒業生に花束、緑茶を贈呈	23,041,900	23,041,900	23,041,900	R3.6.15	R4.3.25	給食に地元食材を活用し、また飾り花やお茶の配布により、農家支援や地産地消の推進とあわせて、各施設利用者、従事者の心理的負担の軽減を図ることができた。	農業振興課
7	災害時要援護者支援システム構築事業	防災安全課と介護長寿課それぞれが保有している類似した要支援者台帳の内容を統一し、行政区長及び民生委員の業務間の連携を図り、情報共有する。これにより個別訪問等の重複を避け、支援者情報の充実と人と人との接触の機会を減らすことで新型コロナウイルス感染症の感染リスクの低減に努める。	災害時要援護者支援システム改修	1,925,000	1,925,000	1,925,000	R3.7.12	R4.3.31	要支援者台帳のシステム統一によって、訪問調査に係る接触回数の減による感染防止体制の構築と台帳の内容充実を図ることができた。	防災安全課
8	避難所用機器整備事業	避難所における新型コロナウイルス感染症対策のため避難所開設数を拡充したことに伴い、空調設備のない避難所に対し、環境改善を図るために空調機器を整備する。	・スポットクーラー 48台 ・大型扇風機 53台 ・コードリール57台	3,854,994	3,854,994	3,854,994	R3.8.11	R3.10.15	避難所開設の増に伴う、設備不足(空調等)を補うことができ、密をさける避難体制が整備できた。	防災安全課
9	<R4へ繰越> 防災避難施設トイレ改修事業	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、避難所のトイレを洋式トイレは洗浄便座に、和式トイレは洋式・洗浄便座に改修する。	・小学校 13校(68箇所) ・中学校、義務教育学校 10校(58箇所) ・屋内体育施設 1施設(8箇所)	71,218,636	71,218,636	71,218,636	R3.5.26	R4.6.1	避難所のトイレの使用について、洋式化への改修により便座蓋の活用で、感染予防対策の整備ができた。	学校教育課 スポーツ振興課
10	<R4へ繰越> 公共施設等蛇口改修事業	公共施設等の水道蛇口をレーバー式へ改修し、接触面、接触時間を軽減し、新型コロナウイルス感染症の感染予防対策をする。	市立学校 2,590箇所、観光施設 349箇所、体育施設 213箇所、児童福祉施設 155箇所、地域交流施設 128箇所、農林業関連施設 86箇所、社会教育施設 118箇所、市庁舎 127箇所、公園等その他公共施設 134箇所  合計＝3,900箇所	13,163,092	13,163,092	13,163,092	R3.6.15	R4.6.1	水道蛇口の改修により、感染リスクを軽減させ、感染予防へとつながった。	財政課 他14課

計画書 No.	事業名	事業目的・効果	事業実績	事業費	交付金 対象事業費	交付金 充当額	事業開始 年月日	事業完了 年月日	事業の効果概要	担当課
11	指定管理施設(温泉施設)混雑状況表示システム整備事業	指定管理施設(温泉施設)における新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、混雑状況を確認できるシステムを整備する。	・2施設に設置 (グリーンピア八女・池の山荘)	2,420,000	2,420,000	2,420,000	R3.8.13	R3.12.17	混雑状況を確認できるシステムの構築や、施設利用者の密回避の手段を整備し感染予防を図った。	観光振興課
12	新型コロナウイルス感染症対策生活困窮者応援金支給事業	新型コロナウイルス感染症の影響により生活に困窮する世帯に対しては、これまで緊急小口資金等の特例貸付などによる支援を行ってきたが、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、既に総合支援資金の再貸付が終了するなどにより、特例貸付を利用できない世帯が存在する。こうした世帯に対して、就労による自立を図る。また、それが困難な場合には円滑に生活保護の受給につながるため、国が実施する新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金を受給する世帯に対し、八女市独自支援として「新型コロナウイルス感染症対策生活困窮者応援金」を支給する。	・1世帯 5万円×50世帯 =2,500千円 ※対象事業費は、3月支払い分まで47世帯 (出納整理期間支払分は除く)	2,500,000	2,350,000	2,350,000	R3.7.1	R4.3.22	国の支援金に上乘せすることで、申請認定に時間を要することなく手厚い支援ができ、生活に困窮する世帯の経済的負担、不安の軽減につながった。	福祉課
13	福岡県緊急短期雇用創出事業	新型コロナウイルス感染症の影響により、働く場を失った方に対し、福岡県緊急短期雇用創出事業を活用し、緊急に短期の雇用を創出する。  ※財源として、県の緊急短期雇用創出事業(補助率対象事業費の1/2)を活用。 県補助額=7,690千円	※241人雇用 <本庁・支所> ・報酬 3,052,057円 ・共済費 399,812円 ・旅費(通勤手当) 88,932円 <学校>(R3.5月~R4.2月) ・報酬 11,356,634円 ・旅費(通勤手当) 483,025円	15,380,460	15,380,460	7,690,460	R3.5.1	R4.3.10	コロナ禍における雇用の創出と小中学校における消毒等を行う人材の雇用により同時に感染予防対策を図ることができた。	企業誘致課
14	新型コロナウイルス感染症検査事業	新型コロナウイルス感染症の流行状況を踏まえ、感染した場合に影響が大きい、市内の介護施設、障がい者施設、保育・学童施設、その他事業所、団体等の従業員や入所者を対象に、幅広くPCRスクリーニング検査を実施することで、クラスターの発生を未然に防止し、施設等における感染拡大防止を図る。	<検査数> 4,308円×7,930件 =34,162,440円	34,162,440	34,162,440	34,162,440	R3.7.1	R4.3.31	病院等へ出向くことなく、各施設でインターネットでの申込により検査が実施できることにより、各施設の状況にあった検査のできる体制を整えることができ、クラスター発生の防止につながった。	健康推進課
15	区域外畜場使用補助事業	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、畜場の利用制限等により、やむを得ず区域外の畜場を利用せざるを得なくなった場合に発生する使用料に対し補助金を交付する。	大人 48,000円×14人 =672,000円 (区域外使用料50,000円-通常使用料2,000円) ※対象事業費は、3月支払い分まで12人 (出納整理期間支払分は除く)	672,000	576,000	576,000	R3.4.1	R4.2.4	コロナ禍による畜場利用制限によって利用者の費用負担の格差が出ないように経済的支援を行うことができた。	環境課

計画書No.	事業名	事業目的・効果	事業実績	事業費	交付金 対象事業費	交付金 充当額	事業開始 年月日	事業完了 年月日	事業の効果概要	担当課
16	新しい生活様式 対応事業導入助 成金交付事業	厚生労働省が提示する「新しい生活様式」または業種ごとの「感染拡大予防ガイドライン」等に対応する事業者の取組に対して助成金を交付し、事業の継続と経営の安定を支援する。	・助成金 422件＝35,928,000円 ・受付、支給事務に要する経費（人材派遣業務委託料） 1,824,549円  対象事業費は、3月支払い分まで 361件＝27,434,000円 （出納整理期間支払い分は除く）	37,752,549	29,258,549	29,258,549	R3.10.1	R4.3.29	助成金による感染症対策に係る経済的負担を軽減する事で、感染予防対策の徹底を図った。	商工振興課
17	事業継続応援金 交付事業	令和3年4月以降、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う緊急事態措置又はまん延防止措置に伴う飲食店の休業・時短営業や外出自粛等の影響を受け、売上が大きく減少したことにより、国の月次支援金又は福岡県中小企業者等月次支援金を受給する市内事業者に対して、八女市独自の応援金を上乗せで交付し、事業継続の支援と地域経済の持続力強化を図る。	・応援金 252件＝25,200,000円 ・受付、支給事務に要する経費（人材派遣業務委託料） 1,824,549円  対象事業費は、3月支払い分まで 250件＝25,000,000円 （出納整理期間支払い分は除く）	27,024,549	26,824,549	26,824,549	R3.10.1	R4.3.29	国の支援金に上乗せすることで、申請認定に時間を要することなく手厚い支援ができ、経済的負担と不安の軽減につながった。	商工振興課
18	各種証明手数料 支払機器導入事 業	市役所窓口で各種証明手数料支払いのためのセルフレジスターを導入し、人同士の接触機会を軽減し、新型コロナウイルス感染症の感染防止を図る。	セルフレジスターを設置 ・本庁窓口サービス係設置分＝2台 ・本庁税務課設置分＝2台 ・支所窓口設置分＝5台	20,484,970	20,484,970	20,484,970	R3.11.10	R4.3.30	セルフレジスターの導入により、人同士の接触機会を減少させ、感染予防対策を図った。	市民課
19	図書資料情報提 供事業（電子書 籍導入）	新型コロナウイルス感染症拡大の影響による外出抑制時や、図書館の臨時休館中でも利用できるよう電子書籍の導入を行う。	商用電子書籍コンテンツ使用料＝3,000冊分	8,549,661	8,549,661	8,549,661	R4.2.9	R4.3.31	電子書籍導入により、どこでも本を借りて読むことができる体制整備と感染予防対策を図った。	社会教育課
20	情報ネットワー ク等整備事業	情報ネットワーク等を整備し、人同士の接触機会を軽減し、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図る。	<テレワーク環境整備> ・モバイルパソコン、ルーター 導入＝7,876,000円 <管内白図デジタル化> ・基本図作成＝61,367,900円	69,243,900	69,243,900	69,243,900	R3.10.26	R4.3.28	データのデジタル化とテレワークのスムーズな導入ができ、在宅勤務体制の整備と窓口での人的接触の軽減へとつながった。	総務課 建設課
21	新型コロナウイ ルス感染症自宅 療養者等支援事 業	新型コロナウイルス感染症の感染により自宅療養を指示された方や濃厚接触者で自宅待機される方で、外出制限により日々の生活に必要な食品や消耗する日用品の自力調達が困難な方を対象に食品等の配送支援を行う。	・支援物資（3食7日分）＝179世帯、730人分＝2,155,626円 ・支援物資配送経費＝1,077,978円	3,233,604	3,233,604	3,233,604	R3.9.15	R4.3.31	自宅療養者の精神的・経済的負担の軽減を図った。	福祉課

計画書 No.	事業名	事業目的・効果	事業実績	事業費	交付金 対象事業費	交付金 充当額	事業開始 年月日	事業完了 年月日	事業の効果概要	担当課
22	新型コロナウイルス感染症対応農業生産支援金交付事業	新型コロナウイルス感染症に関する緊急事態措置の影響により高収益作物の売上が減少したため、国の実施する高収益作物次期作支援交付金又は福岡県園芸農業等総合対策事業費補助金(園芸品目生産緊急支援事業に係るものに限る。)を受給する農業者に対し、支援金を交付することでその農業生産を支援し、地域における農業の持続力の強化を図る。	・高収益作物次期作支援交付金(第4次公募) ・園芸品目生産緊急支援事業分(第1期) ・園芸品目生産緊急支援事業(第2期) ※355件×10万円=35,500千円	35,500,000	35,500,000	35,500,000	R3.9.16	R4.2.22	国の支援金に上乗せすることで、申請認定に時間を要することなく手厚い支援ができ、経済的負担の軽減を図った。	農業振興課
23	新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業	国の実施する新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金の支給終了後も新型コロナウイルス感染症の影響により生活に困窮する世帯に対しさらに3か月間継続して八女市新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金を支給することにより、就労による自立を促すとともに、それが困難な場合は円滑に生活保護の受給につなげることを目的とする。	新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金 ・単身世帯=6世帯 840,000円 ・2人世帯=4世帯 720,000円 ・3人以上世帯=4世帯 1,200,000円	2,760,000	2,760,000	2,760,000	R3.9.15	R3.12.28	国の支援終了後も、引き続き切れ目のない支援により、生活困窮者の不安軽減と生活安定、自立支援の体制が整備できた。	福祉課
24	新型コロナウイルスワクチン接種子育て世代応援券交付事業	ワクチン接種時間中に子どもを預ける際の利用料を補助し、利用料の負担を軽減することで子育て世代のワクチン接種を推進し、接種率の向上を図る。	・託児謝礼延べ16人=7,700円 ・託児チケット印刷代=41,800円	49,500	49,500	49,500	R3.9.15	R4.3.31	子育て世代のスムーズなワクチン接種体制の整備と経済的な負担軽減を図った。	健康推進課
25	新型コロナウイルス感染症検査事業(市立学校分)	新型コロナウイルス感染症の若年層への流行状況を踏まえ、市立の小中学校の児童、生徒、教職員を対象に、幅広くPCRスクリーニング検査を実施することで、クラスターの発生を未然に防止し、学校における感染拡大防止を図る。	<検査数> ・小学校 4,308円×10,229回=44,066,532円 ・中学校 4,308円×4,948回=21,315,984円	65,382,516	65,382,516	65,382,516	R3.9.15	R4.3.31	病院等へ出向くことなく、各学校でインターネットでの申込により検査が実施できることにより、各学校の状況にあった検査のできる体制を整えることができ、クラスター発生の防止につながった。	学校教育課
26	新型コロナウイルスワクチン接種協力医療機関支援事業	新型コロナウイルスワクチンの3回目(追加)接種を行う市内医療機関に対し、接種に係る経費を支援するため、協力金を交付する。	新型コロナウイルスワクチン追加住民接種協力金 ・医療機関 10万円×37施設 ・超低温冷凍庫を設置した医療機関 50万円×6施設 ※対象事業費は、3月支払い分まで35施設 (出納整理期間支払分は除く)	6,700,000	6,500,000	6,500,000	R3.12.1	R4.3.18	医師会や病院等と、協力的かつスムーズな予防接種体制の整備ができた。	健康推進課

計画書No.	事業名	事業目的・効果	事業実績	事業費	交付金 対象事業費	交付金 充当額	事業開始 年月日	事業完了 年月日	事業の効果概要	担当課
27	新型コロナウイルス感染症任意PCR検査費等補助事業	新型コロナウイルス感染症のPCR検査を受けることのできる体制を整えた医療機関で、65歳未満の方が希望により任意でPCR検査した場合の検査費用の一部を市が補助することで、検査費用の負担軽減と新型コロナウイルス感染症の感染拡大及び重症化を防止する。	・PCR委託検査 343件＝7,830,000円 ・PCR償還払い 157件＝1,927,880円	9,757,880	9,757,880	9,757,880	R3.4.1	R4.3.31	検査費用を助成することにより、検査時の経済的負担の軽減と感染の不安の早期解消につながった。	健康推進課
28	小中学校学習指導員配置事業	新型コロナウイルス感染症対策として、小中義務教育学校において、学習保障や感染症予防対策(教室消毒等)の人的支援による、学習指導員、スクール・サポート・スタッフを配置する。 ※R3.5月～R4.2月分は、No.13の事業で対応	<R3.4月> ・学習支援員(報酬・通勤手当) (小11人+中5人)＝379,195円 ・サポートスタッフ(報酬・通勤手当) (小14人+中12人)＝376,100円  <R4.3月> ・学習支援員(報酬・通勤手当) (小16人+中10人)＝674,563円 ・サポートスタッフ(報酬・通勤手当) (小21人+中13人)＝527,206円	1,957,064	1,957,064	1,957,064	R3.4.1	R4.3.31	小中義務教育学校における感染症予防対策の徹底と雇用創出を図った。	学校教育課
29	健康増進施設感染症対策事業	市の健康増進施設利用者との人的接触を減らし、感染症予防を図るための設備設置する。	セルフオーダーシステム設備、大浴場混雑状況表示システム設備設置 (健康増進施設＝ぺんがら村)	30,290,810	19,561,421	19,561,421	R4.2.4	R4.3.30	設備の導入により、密回避と人的接触が従来より軽減され、施設における感染予防対策の徹底につながった。	観光振興課
30	社会機能維持者PCR検査事業	新型コロナウイルス感染症の濃厚接触者の待期間後にPCR検査を受診させ、職場における感染拡大防止を図り、スムーズな職場復帰のできる体制をつくる。	<検査数> ・市職員 8人 175,430円 ・小中学校教員 3人 15,000円	190,430	190,430	190,430	R3.4.1	R4.3.31	職場復帰体制の充実と本人の精神的経済的負担の軽減へとつながった。	人事課
31	<R4へ繰越> プレミアム付き商品券発行事業	新型コロナウイルス感染症対策に伴う経済対策として、商工会議所及び商工会が発行するプレミアム商品券(電子版)のプレミアム率を20%とし地域経済の活性化を図る。	商品券発行への助成金 ・商工会議所へ＝3,360,190円 ・商工会へ＝2,925,597円  発行総額＝7千200万円 販売総額＝6千万円 ※完売	6,285,787	6,285,787	6,285,787	R4.1.21	R4.9.1	プレミアム率を20%とし、経済の活性化を図るとともに、電子版の商品券発行により、非接触による商品券の使用ができ、感染防止対策へとつながった。	商工振興課

計画書 No.	事業名	事業目的・効果	事業実績	事業費	交付金 対象事業費	交付金 充当額	事業開始 年月日	事業完了 年月日	事業の効果概要	担当課
32	<R4へ繰越> 公共施設感染症 対策設備改修事 業	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、公共施設の和式トイレを洋式 洗浄トイレへ改修し、各施設に空気清浄 機を設置する。また支所庁舎内ネットワ ークを整備し、遠隔会議、分散勤務の体制 を整備する。	公共施設トイレ改修 =69,656,972円(42カ所) 空気清浄機設置 =4,532,000円(8カ所) 支所無線LAN環境構築工事 =15,797,650円	89,986,622	89,986,622	89,986,622	R4.3.17	R5.3.31	公共施設のトイレ洋式化 や空気清浄機設置により 感染予防を行い、支所庁 舎内のネットワーク整備に より、密回避と人的接触が 従来より軽減され感染防 止対策を図ることができ た。	スポーツ振興課 財政課 企画政策課 観光振興課 文化振興課 介護長寿課 建設課 DX推進室
合 計				639,043,495	617,274,106	609,584,106				